

## 6 プロモーション戦略の強化

### 方針

#### 「大学のまち京都・学生のまち京都」の効果的な発信

小学校・中学校・高校の児童・生徒や教員、保護者、そして市民など、また、海外の高校生・大学生・研究者も含め、様々な主体に対して、まちの魅力と多様な大学集積を効果的にプロモーションし、日本はもちろん、世界中に「大学のまち京都・学生のまち京都」を発信します。

### 施策項目

#### リーディング施策

(1) 「京都の大学へ行こう！」学生の力を活用した国内外への情報発信

京都市 コンソーシアム

(2) 「大学のまち京都・学生のまち京都」P R 戦略の構築 京都市 コンソーシアム

#### 推進施策

(1) 「大学のまち京都・学生のまち京都」の中学生・高校生などへの発信

京都市 コンソーシアム

(2) 現役・O Bの学生・留学生などによる京都生活の発信 京都市 コンソーシアム

(3) 大学・市民向け広報の充実 京都市 コンソーシアム

### リーディング施策

#### (1) 「京都の大学へ行こう！」学生の力を活用した国内外への情報発信 新規

人口の約1割の学生が学ぶ「学生のまち」として、学生ならではの視点から新たなアイデアや手法で「大学のまち京都・学生のまち京都」をP Rするため、学生が参画・検討する広報活動を開催します。

学生生活やまちの魅力について、京都で学ぶ学生が自ら発信することにより、世界中の若者に京都を感じてもらい、京都の大学で学びたいという意欲を喚起します。

#### 主な具体的取組

- ・ ア) 民間旅行事業者との連携による、大学生が修学旅行生などを案内するキャンパースツアーの実施
- ・ イ) P R 戦略と連動した、学生が主体となった効果的な広報手法の検討

## (2) 「大学のまち京都・学生のまち京都」PR戦略の構築 新規

京都市はまとまったエリアに多くの大学が集積し、学生が人口の約1割に達する、日本でも随一の「大学のまち・学生のまち」であり、大学コンソーシアム京都の設立やキャンパスプラザ京都の設置、京都学生祭典の開催など、全国のモデルとなる取組を進めてきました。

こうした優位性を京都市民にとどまらず、広く国内外にPRし、国内はもとより、世界から学生・研究者が集う都市を目指します。

このため、学生をはじめとする関係者に取組への評価や京都の大学へのニーズを調査し、「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力を再検証するとともに、対象に応じた戦略を定め、効果的なPRや広報活動につなげていきます。

### 主な具体的取組

- ・ ア) 日本人学生や留学生などの対象ごと、関西・関西以外などの地域ごとのアンケートやヒアリングなどによる学生の意向・ニーズ調査の実施
- ・ イ) 各大学の海外協定校や交換留学実績などの基礎データの調査・分析による海外PRに関する大学ニーズ(PRの対象国など)の把握
- ・ ウ) 大学のまち京都・学生のまち京都推進会議のプロモーション検討専門部会(仮称・新設)での戦略的なPR手法の検討

## 推進施策

### (1) 「大学のまち京都・学生のまち京都」の中学生・高校生などへの発信

#### ① 中学生・高校生、保護者への広報の強化

地元志向の高まりに対応し、模擬講義や体験型講座などを通じて高校生や保護者に京都の魅力を伝える「京都の大学『学び』フォーラム」など、関西から大学進学を目指す中学生・高校生やその保護者が京都を候補地として選ぶ意識を高める広報活動の充実を図ります。

また、中学生・高校生にとって憧れ・目標となるような、京都で学ぶ学生のキャンパスライフやロールモデル(行動事例)を発信します。

#### ② 修学旅行の誘致・受入体制の充実

修学旅行で訪れた経験が、大学選択に少なくない影響を与えており、各大学との連携で、修学旅行における大学キャンパス見学などの情報を提供する「きょうと修学旅行ナビ」<sup>注35</sup>のコンテンツの充実に取り組みます。

### (2) 現役・OBの学生・留学生などによる京都生活の発信

#### ① 京都で学ぶ大学生やOB・OGによる情報発信 新規

ブログ、フェイスブックなどを活用し、京都の大学に在籍する研究者や学生、あるいは京都の大学を卒業したOB・OGから、出身地の中学生・高校生や保護者に向けた情報発信

や相談・質問に応える仕組みづくりを進めます。

② 留学生や留学生OB・OGネットワークの活用 **新規**

海外の学生の憧れやお手本、安心材料となるような、留学生OB・OGや在学留学生の生活の様子について、フェイスブック「京都留学生同窓会」などを活用して発信します。

**(3) 大学・市民向け広報の充実 **新規****

① 大学・学生向け広報の充実

京都市や大学コンソーシアム京都が実施する施策や事業をより多くの大学関係者・学生に利用してもらうため、市職員が大学へ出向いて市政に関連したテーマで講義するなど、各大学と連携しながら、多様な媒体を効果的に活用し、情報発信力を強化します。

② 市民向け広報の充実

市民に大学を知ってもらうための取組や機会の拡充を図るため、各大学における地域貢献や地域と大学との協働による事業を紹介する「地学連携ウェブサイト」の充実などを図ります。

注35 きょうと修学旅行ナビ

…体験学習施設やモデルコース、観光地が探せるきょうとエリアマップなど、京都への修学旅行をサポートするウェブサイト。